

地学・教職・学職一体の教学改革 ～KYOAI GLOBAL PROJECTを中心に～

12月7日(金)

16:30～

(受付 16:00～)

参加費
無料
(事前申込制)
※懇親会は会費制

人口減少、グローバル化の進展、AIを中心としたテクノロジーの急速な進歩など社会が大きく変化する中、社会を生き抜くために必要な資質・能力は高度化し、大学の果たす役割は重要性を増してきています。こうした時代の変化に対応するために、大学のもつ限られた資源を総花的ではなく、選択的に集中させることと教職員組織の組織開発が大学改革のカギとなっているように思われます。

共愛学園前橋国際大学では、大森学長のリーダーシップのもと“地域”をキーワードとして人材育成目標を再定義し、GGJ(グローバル人材育成事業)、COC・COC+(地(知)の拠点大学による地方創生推進事業)、AP(大学教育再生加速プログラム)に採択された4つの文科省の補助事業を有機的に結びつけ、社会連携を学びに直結させ、地域に貢献する人材の育成に大きな成果をあげています。これにより、朝日新聞出版の「大学ランキング2019」では、「大学学長が教育面で評価する大学」として第5位と高い評価を獲得しました。

講演会では、地域連携を学びにつなげる仕組みや教職協働の組織開発といった教学改革の柱を中心にお話いただき、今後の大学改革について参加者の皆様と考えたいと思います。

講師

大森 昭生 先生

共愛学園前橋国際大学 学長

1996年に学校法人共愛学園に入職、共愛学園女子短期大学専任講師、その後共愛学園前橋国際大学助教授、国際社会学部長、副学長を経て2016年より現職。専門はアメリカ文学で特にヘミングウェイを研究。文部科学省の委員を務め、大学では大学教育再生加速プログラム(AP)、地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)の構想責任者。県では県教委高大接続協議会委員、同教員育成協議会委員、SHG運営指導委員、SSH運営指導員、青少年健全育成審議会長、等多数を務める。

近著に「今選ぶなら、地方小規模私立大学!～偏差値による進路選択からの脱却～」(発行:レソソクリエイト)



- 講演会 16:30～18:15 成城大学3号館1階311教室
- 懇親会 18:30～20:00 (会費1,000円)

会場: 成城大学7号館 地下1階学生ラウンジ

申込方法

下記専用フォームより12月5日(水)までにお申込みください。

<https://www.iqform.jp/seijouniv/sp/enquete/fdsd1207/>



問合わせ

成城大学 教育イノベーションセンター

Tel: 03-3482-9069 E-mail: ceri@seijo.ac.jp

主催: 成城大学 教育イノベーション委員会 FD・SD小委員会
後援: 世田谷プラットフォーム